

平成 29 年 10 月 6 日

保護者様

加東市立社中学校  
校長 辻田 昇司

弾道ミサイル発射に係る J アラート等を通じた対応について（お知らせ）

初秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動に多大のご支援ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて現在の国際情勢に鑑み、北朝鮮による弾道ミサイル等が万が一我が国領域内に落下する可能性も考慮し、弾道ミサイル発射に係る J アラート等を通じた緊急情報発信時の対応を下記の通りお知らせします。内容についてご理解いただくとともに、協力いただきますようお願いいたします。

記

	緊急情報 発信時	発令後の対応	安全の確認方法
生徒が在宅中	・ 自宅待機	・ 兵庫県に J アラートを通じた緊急情報が入った場合は自宅待機とする。 ・ 臨時休業及び登校時刻やその後の連絡は緊急メール配信システムで行う。	
生徒が登下校中	・ 下記の行動例に基づき行動 ※通学バス乗車中は、乗務員の指示による	・ J アラートを通じた緊急情報に気づいた際は、頑丈な建物等の安全な場所へ避難する。 ・ 近くに建物等がない場合は物陰に身を隠す。 ・ 避難後は、近隣住民等から安全の情報が得られれば登校・下校する。 ・ ミサイルの着弾などで近隣に影響があるとの情報を得た時には、近くの大人の協力を得るなどをして、保護者あるいは学校に連絡をする。	テレビ・ラジオ・インターネット等を通して、情報収集に努め、安全の確保等について確認 (確認事項の例) ・ ミサイルの飛翔方向、着弾場所 ・ ミサイルの着弾や落下物の有無 ・ 学校、通学路等の被害の有無 等
生徒が在校中	・ 下記の行動例を参考とした、危機管理マニュアルに基づいた対応	・ 安全な場所に避難する。 ※安全な場所への避難については、校内放送により学級担任・教科担任等の指示に従う。また避難の解除についても同様とする。	

活動場所の別	とるべき行動の例
屋外にいる場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くのできるだけ頑丈な建物の中に避難する。</li> <li>・近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。</li> </ul>
屋内にいる場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。</li> </ul>

### 学校からのお願い・お知らせ

- ※ 緊急情報発信時の対応について学校でも指導しますが、このことを踏まえご家庭でもご指導をお願いいたします。
- ※ 緊急情報発信時に生徒の登下校をお見かけになりましたら、皆様の安全確保の範囲内で生徒への避難指示等していただければありがたいです。また、避難解除の情報が得られた際にも、もしも近隣で避難している中学生がおりましたら、その旨お知らせくださいますようお願いいたします。